

平成29年度（第2回） 小金井市地域公共交通会議

日 時 平成30年3月23日（金）午前10時～
場 所 小金井市役所第二庁舎8階 801会議室

会議次第

議 題

- (1) 小金井市コミュニティバス再編事業について
- (2) 市内公共交通における諸問題について
- (3) その他

〔資料〕

- (1) 小金井市コミュニティバス再編事業概要
- (2) C o C oバス導入経過及び各路線概要
- (3) 武蔵小金井駅南口～武蔵境駅南口系統の再編について
- (4) 小金井市地域公共交通会議設置要綱
- (5) 小金井市地域公共交通会議委員名簿
- (6) C o C oバスルートマップ

小金井市コミュニティバス再編事業概要

1 事業概要

小金井市コミュニティバス「C o C oバス」は、平成15年3月の北東部循環の運行開始から、現在市内を5路線が運行している。しかし、運行開始から15年が経過しており、その間、JR中央本線連続立体交差事業や駅前再開発等により、市内の交通状況及び市民ニーズが変化してきている。

本事業は、これまでの状況及び今後の新庁舎建設計画等を踏まえ、コミュニティバスを含む既存路線の運行状況や利用実態、要望等の調査分析による課題抽出を踏まえ、再編の基本方針及び運行基準及び再編計画を策定した上で、コミュニティバスの総合的な見直しを行い、コミュニティバスの更なる充実を図ることを目的とする。

本事業を推進するにあたり、民間事業者による技術的支援の下、市民及び地域公共交通会議等の意見を踏まえながら、平成34年度の運行開始を予定している。

2 予算額

(1) 平成30年度当初予算額

11,108千円

(2) 平成31年度から平成33年度までの3年間の債務負担行為

21,868千円

3 事業スケジュール（予定）

平成30年度	4月 事業者公募 5月 事業者決定 6月 事業開始 (1) 市内交通現況の整理及び市民アンケート調査等による既存路線に対する課題・要望抽出 (2) コミュニティバス再編基本方針の検討、策定 (3) コミュニティバス運行基準の検討
平成31年度	(1) コミュニティバス運行基準の検討、策定 (2) コミュニティバス再編計画の検討 (3) 地域懇談会の実施
平成32年度	(1) コミュニティバス再編計画の検討、策定 (2) 運行ルート及びバス停の協議、選定 (3) 地域懇談会の実施
平成33年度	(1) 各関係機関等への届出 (2) 市民等への周知
平成34年度	運行開始

小金井市コミュニティバス再編事業概要
 < H 3 0 年度調査・検討（予定） >

<p>(1) 市内交通現況の整理及び既存路線における課題・要望抽出</p>	<p>ア 現状の運行状況等の整理 現在のコミュニティバスを含む市内バス路線について、現行路線の運行状況や市民ニーズ等を整理し、課題等を明らかにする。</p> <p>イ 利用実態調査 コミュニティバス利用者の利用実態、満足度、要望等を把握するために、カウント調査及びアンケート調査を実施する。</p> <p>① カウント調査 調査員が車内へ乗込み、各バス停における乗降者数をカウントする。</p> <p>② アンケート調査 車内で調査票を配布し、郵送で回収する。</p> <p>ウ 市民アンケート調査 市民の移動実態や現状の交通環境に対する満足度、コミュニティバスに関するニーズ等を把握するため、アンケート調査を行う。 無作為抽出した市民に対し、郵送にて調査票を配布、回収する。</p>
<p>(2) コミュニティバス再編基本方針の検討、策定</p>	<p>コミュニティバスの役割（民間路線バスとの共存共栄）、運行目的、運行時間及び運賃等、再編における基本的な方針を検討し、コミュニティバス再編基本方針を策定する。</p>
<p>(3) コミュニティバス運行基準の検討</p>	<p>道路幅員の制限及びバス停設置に係る条件等に加えて、基本方針を踏まえた再編における運行ルート、運行間隔、時間帯、運賃、使用車両等の設定基準等を検討し、コミュニティバス再編運行基準を策定する。</p>

ＣｏＣｏバス導入経過及び各路線概要

(1) コミュニティバスの基本的な考え方

地域の交通ネットワークの整備にあたっては、路線定期運行を基本としつつ、当該地域の特性に応じたその他のサービスを組み合わせることによって、全体として整合性のとれたネットワークを構築することが重要である。（参照：国土交通省コミュニティバス導入についてのガイドライン）

(2) 交通不便地域とは

運行回数 100 回/日以下、のバス停から半径 300 m 以内：交通不便地域
上記に満たない地域：交通空白地域

(3) ＣｏＣｏバス導入について

平成 12 年市内公共交通機関検討調査を行い、その中では路線バス事業の拡大と新たな公共交通サービスの導入が課題とされた。公共交通施策導入をする優先的な地域としては緑町及び貫井南、前原町地区を抽出し、運行ルート（案）の検討を開始した。

平成 13 年度 6 月からはコミュニティバス検討調査委員会を発足し、調査、検討後、緑町を第 1 運行ルートとして選定、1 周約 6.4 km、100 円、バス停概ね 200 m 間隔、運行についてはバス事業者に依頼することと決定した。

その後、平成 15 年 3 月に北東部循環の運行開始、順次、貫井前原循環、東町循環、中町循環を運行開始。平成 18 年度には課題として残った坂下地域（一部の中町・前原町）における新規路線の事業化のための調査を行い、平成 20 年度 9 月に当該地域にココバス・ミニを導入し、平成 27 年度では約 105 万 2 千人が利用している。

(4) 各路線の概要

循環	運行開始	運行時間	便数（日） （平日/休日）	運行間隔	その他
北東部循環 （定員 36 人）	平成 15 年 3 月 1 日（日）	7 時～20 時	42/ 40 便	平日 7-8:30 ま で 15 分/ 他 20 分間隔	2 台運行（平日 朝のみ 3 台）
貫井前原循環 （定員 36 人）	平成 17 年 3 月 20 日（日）	9 時～19 時	31 便	20 分間隔	2 台運行
東町循環 （定員 36 人）	平成 17 年 3 月 20 日（日）	9 時～19 時	21 便	20 分間隔	1 台運行
中町循環 （定員 36 人）	平成 17 年 4 月 26 日（火）	9 時～19 時	21 便	20 分間隔	1 台運行
野川・七軒家循環 （定員 11 人）	平成 20 年 9 月 7 日（日）	8 時 35 分～ 20 時 05 分	24 便	30 分間隔	1 台運行

(5) 各路線の主な課題と現状

○ココバス事業について

課 題	現 状・見 解・対 応
新庁舎建設に向けたルート の総合的な見直しについて	平成 34 年 3 月に竣工予定の市役所新庁舎に併せ ルートの検討等を行う。
運賃について (IC 導入化)	総合的な見直しに合わせ、運賃についても検討。
官民共存共栄	民営バスの経営を圧迫しないような運行とする。
時刻表の見直しについて	ルート毎の乗り換えをしやすいように調整を図る。
ベンチ設置について	ココバスルート内では設置できる場所がほとんど ない。また、市及び運行事業者では管理が負えない ため、設置の方向性なし。

○北東部循環について

問 題	現 状・見 解・対 応
2 ルート化、逆周り	総合的な見直しでルートについては再検討を行う。 運行当初は桜町 1 丁目及び緑町の内側は狭隘路が多 く、バス路線を通せないとの判断であった。
⑤緑町一丁目～⑥東小金井駅 間のバス停設置について	現在、当該停留所間は交差点が多数あり、バス停設 置の規定を満たす箇所がなく、今後の区画整理事業 の進捗及び総合的な見直しの中で、検討する。
夜間の運行延長	バスルートの近隣住民の理解が必要。通勤通学客の 利用となれば、コミュニティバスの主旨とは異なる。

○貫井前原循環について

問 題	現 状・見 解・対 応
貫井前原循環の早朝便について	前原小学校の通学路になっているため、早朝便の対 応は厳しい。また、貫井前原循環は相互通行箇所も あり、近隣住民の理解が必要。
前原町 4 丁目地域について	一部交通不便地域が残っており、ココバス・民営バ ス路線からも距離があるため、当該地域の高齢者 には負担となっている。
⑥⑱前原小学校前～⑦⑳ハナ ダイコン緑地の間にバス停設 置について	上記のとおり、通学路に指定されている地域のた め、運行当初、バス停設置面の方の理解が得られな かった。総合的な見直しの際に、調整していきたい。
⑭千手院東バス停のベンチ設 置について	当該バス停の歩道スペースは東京都の道路占用許可 を満たしてはいないが、後方にある緑地を管理する 関係部署と設置の可能性について調整を図る。

○東町・中町循環について

問 題	現 状・見 解・対 応
東町1、5丁目のミニバスの運行について	野川・七軒家循環において既に多額の負担を計上しているため、さらなる負担増は厳しい。(※現ルートにおいて、東町循環は収支率が低い。)
東町・中町循環の統合について	総合的な見直しの際に他ルートとの調整を図る。
中町循環⑱栗山公園～0新小金井駅の間バス停設置について	ココバスの車幅は本来、有効幅員6mの道路を運行しなければならず、そのため、特殊車両認定を受けている。当該道路(市道第135号線)の幅員は5.46mで、バス待ち客等の安全の確保、交差点や駐車場の出入口等の構造上の問題等の関係から、さらなるバス停の設置は厳しい。
東町循環⑪野川公園入口のベンチ設置について	当該バス停の歩道の幅員は120cmで、東京都が規定する有効幅員を満たしておらず、設置不可。
東町循環⑩-2東町四丁目西交差点～中町循環②中町二丁目の乗り継ぎについて(時刻表)	当該バス停間は距離も短いため、乗り継ぎしやすいが、時刻の間隔が23分も空くため、乗り継ぎに不便。今後、他に大きな影響がないよう改善を図りたい。

※東町循環では1回乗車につき約79円分、市が補填している。

○ココバス・ミニ 野川・七軒家循環について

問 題	現 状・見 解・対 応
乗り残し問題について	8時35分便導入後、10時までの3便で解消しつつある。車両追加及び予備車充当は対応できない。

武蔵小金井駅南口～武蔵境駅南口系統の再編について

1. 運行系統図



2. 運行回数

系統	曜日	現行	変更後	増減
武蔵小金井駅南口～第一小学校～ 新小金井駅～井口新田～武蔵境駅南口	平日	18.0回	3.0回	▲15.0回
	土曜	17.0回	2.0回	▲15.0回
	日祝			
東小金井駅～新小金井駅～井口新田～ 武蔵境駅南口	平日	0.0回	7.0回	+7.0回
	土曜	0.0回	7.0回	+7.0回
	日祝			

3. 実施予定日

2018年4月16日

以上